

ジャパンパラ ゴールボール競技大会の出場について

弊協会は2019年2月1日より開催されますジャパンパラ ゴールボール競技大会に女子日本選手団を派遣いたします。

ジャパンパラ競技大会は、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会（Japanese Para-Sports Association）と競技団体が共催して開催する、日本国内最高峰のパラスポーツ競技大会です。

今大会には、昨年6月に行われた世界選手権大会、準優勝の強豪トルコ（世界ランキング2位）、ブラジル（世界ランキング1位）とアメリカ（世界ランキング6位）が来日し、日本（世界ランキング4位）が迎え撃ちます。

トルコは、すでに2020東京大会の出場権を獲得しており、またブラジルとアメリカもパラリンピックでは常に出場している強豪国。世界でも屈指の好カードが今回、日本で繰り広げられます。2020東京大会の戦いを占う重要な大会になります。

※世界ランキングは、2018年12月現在

< 2019 ジャパンパラ ゴールボール競技大会概要 >

大会名： 天皇陛下御在位三十年記念 2019 ジャパンパラ ゴールボール競技大会

開催都市： 千葉県千葉市

会場： 千葉ポートアリーナ（〒260-0025 千葉市中央区問屋町1-20）

大会期間： 2019年 2月1日（金）～3日（日）

1日 開会式、予選リーグ

2日 予選リーグ

3日 決勝トーナメント・表彰式・閉会式

参加国： トルコ、ブラジル、日本、アメリカ

○派遣選手



No.1

安室早姫
Amuro Saki

1993/03/05
両眼網膜芽細胞腫

ポジション：
ウイング



No.2

浦田理恵
Urata Rie

1977/07/01
網膜色素変性症

ポジション：
センター



No.3

欠端瑛子
Kakehata Eeiko

1993/02/19
先天性白皮症

ポジション：
ウイング



No.4

若杉遥
Wakasugi Haruka

1995/8/23
線維性骨異形成症

ポジション：
ウイング



No.6

萩原紀佳
Hagiwara Norika

2001/03/03
網膜芽細胞腫

ポジション：
ウイング



No.9

小宮正江
Komiya Masae

1975/05/08
網膜色素変性症

ポジション：
ウイング

○スタッフ

市川喬一
Ichikawa Kyoichi

加藤瑛美
Kato Emi

辻美穂子
Tsuji Mihoko

杉山沙弥香
Sugiyama Sayaka

三上友佳子
Mikami Yukako